

第2回岐阜県版若者・ひきこもり協同実践交流会

いろんな 「生きる」の えらびかた

なぜひきこもる？知ることからはじめよう。

2019

9/22 日

10:00 ~ 17:00

瑞穂市総合センター

ごぜん
全体会

ごご 分科会

- ①生存戦略としての「ひきこもる」
- ②こんな生き方もアリ？
一ナリワイをつくる
- ③多様性に開かれた地域づくり
- ④「親の老後」を考える
- ⑤障がいと「ひきこもる」



主催：岐阜県版若者・ひきこもり協同実践交流会実行委員会

共催：瑞穂市社会福祉協議会、(特非) 仕事工房ポボロ、(一社) よりそいネットワークぎふ

後援：岐阜県 瑞穂市、岐阜県社会福祉協議会 (特非) ぎふNPOセンター (特非) ぎふハチドリ基金

この企画およびチラシは「大和証券福祉財団」よりの助成を受けております。





第2回岐阜県版若者・ひきこもり協同実践交流会

ひきこもりなど社会から排除され孤立しがちな若者たちと一緒に「誰もが自分らしく暮らしていける社会」をつくるための全国集会を毎年開催しており、その岐阜県版の第2回です。今回はそもそも「ひきこもりとは何か？」から出発し、社会的背景や多様な生き方の模索を通じ、どうやって共に生きていくかを考える機会にしたいと思っています。

全体シンポジウム 10:00-12:00

ぼそっと池井多（ひきポス・ぼそっとプロジェクト）
日花睦子（大阪虹の会 / 母親）
米山世紀（熱海市民）

Twitter、分科会LIVE中継
ネット参加



分科会①はネット中継します。
会場に来られない方も「参加者」
になれますよ！Twitterでも
コメント参加可能です！

分科会 13:30-16:30 下記以外にもシンポジウムの感想交流あり！

①生存戦略としての「ひきこもる」

そもそもひきこもるのは悪
なのか？元当事者と一緒に
リアルな実態を紐解きます。

②こんな生き方アリ？ ナリワイをつくる

働く＝一般就労の壁を壊
せ！色んな「ナリワイ」を
作って生きる事例を紹介。

③多様性に関わった 地域づくりとは

「ひきこもる」人たちは大切
な担い手！多様な人たちと
つくるこれからの地域とは。

④「親の老後」を 考える

ひきこもる人をもつ家族の
高齢化は待たなし。親の
老後を考える分科会。

⑤障がいと 「ひきこもる」

障がいと「ひきこもる」に
ついて様々な角度から考え
ます。

基本講座「ひきこも る」ってナニ？

正しく理解されていない「ひ
きこもる」人たち。しっか
り学べる基本講座です。

交流会①当事者の自 己表現と交流

ひきこもり経験者、当事者
が歌やダンス、あるいはお
笑いなどで思いを伝えます。

交流会② 家族のつどい

家族同士が集まり交流し、
思いを分かち合う交流会。
少し肩の荷がおりますよ。

お申込みはメール・WEB・FAXで

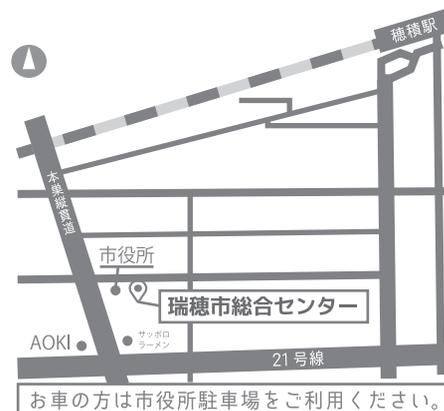
お名前

団体名（あれば）

連絡先

希望する分科会

FAX 058-327-5323 gyc.forum2018@gmail.com



お車の方は市役所駐車場をご利用ください。